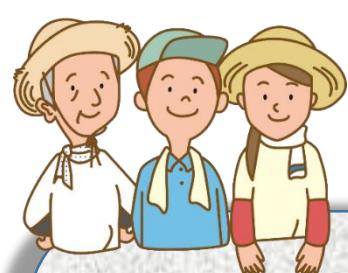




農業者や地域のみなさんへ

与那国島の農業の未来を考えるワークショップ開催



- ◆ 5年後、10年後、地域の農地は誰が利用し、農地をどうまとめていくか
 - ◆ 地域の農業をどのように維持・発展していくか
- 若い方や女性を含め、幅広い意見を聴きながら、地域の関係者が一体となって話し合いましょう。

地域の未来の為「地域計画」をみんなで作りましょう。

地域計画の区域や目標地図に位置付けられた経営体には、国からいろいろな支援措置があります。

- 開催日時 令和6年12月23日(月)午後6時～午後8時
- 開催場所 与那国町構造改善センター
- 内容 1 農業の問題・課題・要望の共有
2 農地の役割分担や将来的な利用について



与那国町では、課題解決に向け、地域の農業・農地について話し合うため、みなさんと一緒に、関係機関（農業委員会、農地バンク、JA、土地改良区など）と一体となって、「**地域計画の策定とその実行**」に向け取り組んでいます。

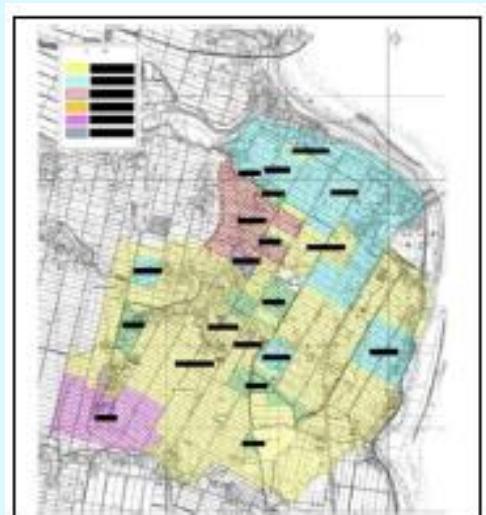
【地域計画とは？】

- 地域の農業者が主人公となる農業者の為の計画です。町の為の計画ではありません。
- 農業者や地域のみなさんの話し合いにより策定される地域の将来の農地利用の姿を明確化した設計図です。
おおむね10年後を見据え、担い手を含め、農地所有者、地域住民なども交えて、話し合うことが重要です。
特に今後、地域で営農又は生活していく後継者などの若い方や女性の参加が大切です。
- 担い手がない地域では、地域計画にその旨を記載し、地域外から新たに農業を担う者を地域に呼び込むために活用しましょう。

地図を見ながら話合いましょう。



将来の目標地図例



※徐々に作り上げていきましょう。

地域計画や目標地図を策定すると受けられる支援（一部）

- ①**地域計画を策定した区域を対象とする支援措置**
- ②**目標地図に位置付けられた経営体を対象とする支援措置**



①区域を対象とする支援

- ・強い農業づくり総合支援交付金のうち産地基幹施設等支援タイプ
- ・機構集積協力金のうち地域集積協力金
- ・農地耕作条件改善事業
- ・農山漁村振興交付金のうち中山間地農業推進対策、最適土地利用総合対策等



②目標地図に位置付けられた経営体を対象とする支援

- ・農地利用効率化等支援交付金
- ・経営開始資金、経営発展支援事業
- ・スーパーL資金・農業近代化資金利負担軽減措置

